

令和4年度第4回豊見城市総合教育会議

日時：令和5年1月23日（月）定例教育委員会終了後

場所：豊見城市役所4階第1会議室

出席：構成員 徳元市長、瀬長教育長、宮城委員、備瀬委員、下條委員

関係職員 内原総務企画部長、上原総務課長、嘉川教育部長、長嶺教育総務課長、
金城学校教育課長、石川学校施設課長、宮里生涯学習振興課長、高良文化課長

発言者等	発言内容等
総務課長	<p>皆さん、こんにちは。本日は大変お忙しい中、令和4年度第4回豊見城市総合教育会議にご出席いただき、誠にありがとうございます。本日、進行を務めさせていただきます、総務課の上原です。よろしくお願いいたします。</p> <p>初めに、資料の確認をいたします。1枚の次第と資料が5部、5課分の資料がございます。ご確認のほどよろしくお願いいたします。</p> <p>本日、大城委員が欠席になりますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>本会議は、議事録をまとめることを目的にICレコーダーで録音しておりますのでご了承ください。地方教育行政の組織及び運営に関する法律第1条の4第3項において、本会議は地方公共団体の長が招集することになっておりますので、これより先の進行につきましては市長の徳元が行います。徳元市長よろしくお願いいたします。</p>
市長	<p>皆さん、こんにちは。本日はお忙しい中、令和4年度第4回豊見城市総合教育会議にご出席いただきまして誠にありがとうございます。日頃から本市の教育行政に格別なるご尽力いただき心より感謝申し上げます。本当にありがとうございます。それでは着座にて議事に入っていきますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>令和5年度の教育施策についてです。事務局からの説明をお願いいたします。</p>
教育部長	<p>教育部、嘉川です。では私のほうから、この後の説明の流れについてご説明したいと思います。まずお手元に教育部の5つの課がございまして、それぞれの課ごとのつづりを配付しております。ちなみに、まず最初に教育総務課のほうを1枚めくっていただきたいと思いますが、基本的な作成の資料は統一しておりまして、例えば教育総務課のほうで令和5年度教育施策ということで、全ての課、教育施策についてのまとめとなっております。</p> <p>続いて2行目になりますが、義務教育の充実、(2)というのが、これ</p>

	<p>は本市で総合計画をまとめておりました、その施策分野及び項目別に教育部の次年度の事業の主なものについて別記をしておりますので、この後につきましては各課長のほうからそれぞれの課の事業について説明させていただきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。</p>
<p>教育総務課長</p>	<p>教育総務課から説明させていただきます。よろしくお願いいたします。</p> <p>義務教育の充実としまして、背景的には教育施設・設備等充実の分野になります。事業としましては沖縄振興特別推進交付金を使いまして、事業名として電子黒板整備事業という形で今取りまとめを行っております。概要につきましては、静止画のみならず動画の配信による外部と交流やタブレット端末の共有など、視覚的な教材の活用幅を広げるため、機能強化された電子黒板の整備を行います。電子黒板については63台を見込んでおります。また、教師用タブレットPCについても整備を行う予定としております。教師用タブレットPCについては23台、今のところ予定しております。</p> <p>続きまして事業名、ICT教育環境整備事業という形で今取りまとめしております。細事業としまして、名称として校務用コンピュータ整備事業という形にさせていただいております。概要につきましては、教職員の増員に合わせて校務用パソコンを購入する事業として、今調整をしております。校務用パソコンの台数としては30台、現在内部調整を行っているところでございます。</p> <p>続きまして事業名として、学校版ネットワーク強靱化事業という形で取りまとめているところになります。概要につきましては、こちらについては教育用ネットワークですね、学校で使いますネットワーク等の維持管理に必要な回線使用料と、あとプロバイダー料金ですね。あとメール送信に使います使用料等の経費の中身になっております。</p> <p>続きまして事業名、GIGAスクール整備事業になります。こちらについてはGIGAスクール運営維持に伴うWi-Fi保守管理、ICTを活用した教育を推進するため「著作物の利用円滑化と著作権者の利益保護」に必要な著作物を無許諾で利用できるための経費等になっております。教育総務課の主な令和5年度の教育施策については以上になります。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>続いて学校教育課からです。学校教育課、金城です。よろしくお願いいたします。</p> <p>令和5年度教育施策について、事業ごとに説明いたします。</p> <p>義務教育の充実、(1)大分類の教育プログラムの充実でございます。</p>

細事業、外国人英語補助員配置事業でございますが、概要として外国人であるALTを中学校へ派遣している事業でございます。継続事業として計上しております。

次に2ポツ目、お願いします。細事業、小学校英語活動講師派遣事業でございます。概要が、小学校へJTEを派遣している事業でございます。こちらも継続事業として計上しております。

3ポツ目、お願いします。細事業、学力向上推進補助員配置事業でございます。概要が、市内小中学校に学力向上推進補助員を配置している事業でございます。こちらも継続事業として計上しております。

続きまして細事業、英語キャンプ事業でございます。概要ですが、夏休みにALT等を活用し、英語だけでコミュニケーションを行う英語キャンプの授業でございます。こちらも継続事業として計上しております。

次のページをお願いします。大分類2の教育施設・設備等の充実、細事業、(仮称)豊崎中学校開校準備事業でございます。概要が、(仮称)豊崎中学校の開校に際し、必要な物品の整備や開校準備に必要な事務を行う事業でございます。こちらは新規事業として計上しております。

次に大分類3の学校給食の充実をお願いします。細事業、学校給食運営事業でございます。概要は、学校給食の設備の維持、給食の調理食材の調達、給食費の徴収等の学校給食の運営を行う事業でございます。こちらは継続事業として上げております。

次のポツをお願いします。細事業、学校給食センター整備等事業でございます。概要としては、給食センターの建て替えを検討していく事業でございます。こちらは新規事業として計上しております。

次、お願いします。細事業、学校給食設備改修事業でございます。概要が、現行の給食センターの設備改修に係る事業でございます。こちらは継続事業として上げております。

次に大分類5、個に応じた支援体制の充実をお願いします。細事業、就学援助補助事業でございます。概要が、経済的理由により、就学困難な家庭に対して義務教育に必要な教育費の一部を支給するもの、そして、特別支援学級へ就学する世帯に対して必要な経費を支給する事業となっております。こちらは継続事業で上げております。

3ページをお願いします。上から順に行きます。細事業、適応指導教室学習支援員配置事業でございます。概要ですが、とよむ適応指導教室へ学習支援補助員を配置する事業でございます。こちらは継続事業として上げております。

	<p>次、お願いします。細事業、事務管理経費の中にあります学力強化支援事業でございます。概要ですが、高校受験に対する不安を払拭するため、受験生を対象とした受験講座を実施する事業でございます。こちらは継続事業でございます。</p> <p>次、お願いします。細事業、部活動指導員配置事業でございます。概要としては、市内中学校に部活動外部指導員を配置する事業でございます。こちらは新規事業で上げております。</p> <p>次、お願いします。細事業、校内自立支援室事業でございます。概要ですが、校内自立支援室に学習支援補助員を配置する事業となっております。こちらは継続事業でございます。</p> <p>次、お願いします。学習支援補助員の事業でございます。こちらは対象となる中学校に学習支援補助員を配置する事業となっております。こちら継続事業でございます。</p> <p>次に特別支援教育支援員配置事業でございます。概要としては特別な支援を要する児童生徒に対して学習支援員、教育支援員の配置を行う事業となっております。こちら継続事業です。</p> <p>4ページをお願いします。細事業、スクールソーシャルワーカー配置事業です。概要としては、中学校区ごとにスクールソーシャルワーカーを配置する事業となっております。こちら継続事業です。</p> <p>最後ですが細事業、医療的ケアのための看護師配置事業でございます。概要は、医療的ケアを必要とする児童生徒に対して看護師を配置する事業となっております。こちらは今年度、対象児童がいなかったため行っておりませんが、次年度、新入学生に対象者がいるということで、再度上げている事業でございます。学校教育課からは以上です。</p>
<p>学校施設課長</p>	<p>次に学校施設課から説明いたします。学校施設課、石川です。よろしくお願いします。</p> <p>まず教育大綱としましては、教育施設・設備の充実となっております。まず1つ目、事業名、(仮称)豊崎中学校建設事業となります。事業概要としましては、大規模校である伊良波中学校を適正規模にし、学習環境の向上を図るため、宇豊崎地内に分離新設校の建設を行います。令和5年度につきましては、引き続き令和4年度に発注した校舎等屋内運動場棟の建設工事を行いながら、外構工事、グラウンド整備工事を順次発注してまいります。</p> <p>次に、体育館・武道場天井等落下防止対策事業となります。概要としましては、平成27年度に作成した耐震点検報告書にもとづき、市内小中学校の体育館等について天井等の非構造部材の落下防止対策を行いま</p>

	<p>す。対象施設としては6小学校と2中学校で、令和5年度につきましては長嶺中学校の体育館と武道場の対策を行います。</p> <p>次に体育館・武道場天井照明更新事業です。概要としましては、体育館等で使用されている水銀灯が生産終了となっていることから、LED照明へ切り替えを行い、学習環境の維持及び環境負荷の軽減、ランニングコストの削減を図ります。対象施設としては6小学校、2中学校で、令和5年度につきましては長嶺中学校の工事を行う予定としております。</p> <p>最後に小中学校長寿命化事業（単独事業）です。事業概要として、豊見城市立学校施設長寿命化計画に基づき、施設の適切な維持管理及び長寿命化を図るため、不具合が生じている施設について改修や機能強化を行ってまいります。令和5年度につきましては、長嶺小学校の中庭のゴムチップタイル舗装について、経年劣化により全体的にタイルが反って浮き上がっている状況でございますので、その改修等を行う予定としております。学校施設課からは以上となります。</p>
生涯学習振興課長	<p>次に生涯学習振興課の宮里から説明いたします。</p> <p>令和5年度の主な事業を説明いたします。予算額は全て一次内示額となります。まず生涯学習社会の確立の施策分野の1. 生涯学習のまちづくりの分野につきましては、(1)豊寿大学の予算額が40万1,000円となります。60歳以上が対象で、受講期間が2年間になり、現在34人の受講生が様々な学習をしております。</p> <p>次に(2)全沖縄子どもエイサーまつり73万円につきましては、市子ども会が主催者となり、県内各地の子ども会の参加による全沖縄子どもエイサーまつりをとみぐすく祭りと同日に行う予定にしております。</p> <p>次に(3)生涯学習フェスティバル55万3,000円につきましては、日頃の生涯学習活動の発表の場として、毎年2月中旬に開催しております。今年度も来月2月18日、19日の開催に向けて鋭意取り組んでいるところです。</p> <p>次に(4)図書館費の事務管理経費として1億2,970万8,000円を計上しております。中央図書館は令和3年度に策定した「豊見城市図書館基本計画」により、市民に愛される図書館を目指して、各種重点施策を中心に様々な施策を展開します。令和5年度からは学校図書館との連携を図ることにより、児童生徒が中央図書館に来館せずとも図書資料を検索、予約、貸出ができるような環境を整えてまいります。</p> <p>次のページをお開きください。(5)電子図書館整備事業336万円でございますが、電子図書館は中央図書館の利用カードがあれば誰でも、いつ</p>

でもスマホやパソコンなどのインターネット上で電子書籍の貸出・返却ができるサービスです。令和4年3月末時点で3,842コンテンツを整理しています。令和5年度以降も市民ニーズを的確に捉え、幅広い世代への選書を行ってまいります。

次に3. 生涯学習活動拠点の整備・充実の分野でございます。(1)公民館費として4,245万1,000円を計上しております。中央公民館では、一般講座や各種イベント・研修、サークル団体の活動等を通し、各字公民館や集会所での移動講座を開催するなど、生涯学習としての場の提供や学習環境の確保に努めております。

次に4. 学校区域を拠点としたコミュニティづくりの分野でございます。(1)放課後子ども教室推進事業506万4,000円につきましては、放課後や夏休みなどに小学校の余裕教室を活用して、安全・安心な子どもの活動拠点を設け、地域の方々との交流活動等の機会を提供することにより、子どもたちが地域社会の場で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進するものです。

次に(2)地域学校協働活動推進事業467万1,000円につきましては、学校が教育課程の中などで必要とする活動について、地域コーディネーターが学校と地域の調整役となり、地域住民が持つ多様な経験や技能を活用し、ボランティアとして学校へ派遣することで教育活動の支援を行う事業です。

次に(3)学校施設開放管理委託事業として277万4,000円を計上しております。市民の健康増進・スポーツ振興を図るため、市内小中学校の体育館等のスポーツ団体や地域住民等に広く開放しております。

次のページをお願いします。5. 家庭教育・地域教育力の向上の分野でございます。(1)社会教育活動のための各種団体の育成の予算として309万4,000円を計上しております。子ども会からはたちの集い実行委員会までの社会教育団体へ、それぞれ補助金を交付するものでございます。

次に県外・国際交流の活性化の施策分野でございます。まず、1. 姉妹都市を軸とする県外交流の活性化の分野の(1)姉妹都市交流事業481万5,000円ですが、姉妹都市の宮崎県美郷町及び高千穂町、そして高知県土佐清水市との子どもたちの交流につきましては、市子ども会やスポーツ少年団の交流を継続的に実施しているところです。(2)ジュニアリーダー県外研修補助金70万9,000円につきましては、宮崎県高千穂町へ本市のジュニアリーダーを派遣して、高千穂町の小学5、6年生にエイサー指導を行うことで、その県外研修の経験から協調性やリーダーとし

	<p>での自覚を育て、子ども会の育成者の役割を担える人材を育てることを目的としております。</p> <p>次のページをお願いします。(3)少年平和大使の62万8,000円につきましては、本市の中学生が広島県大竹市の中学生と平和交流を隔年ごとに実施しております。</p> <p>次に2. 国際交流の推進の分野でございますが、(1)市青少年国際交流事業1,511万6,000円につきましては、本市の中学生を海外、ハワイ州に派遣し、教育・文化・歴史・産業等の視察学習や青少年団体との交流及びホームステイ等の活動を通して国際的視野を広めるとともに、友情を深めながら国際化社会に対応し得る青少年の育成を目的としております。</p> <p>次にスポーツ・レクリエーションの振興の施策分野でございます。</p> <p>1. 多彩なスポーツ事業の実施の分野につきましては、まず(1)保健体育総務費で、事務関係費としては3,422万5,000円を計上しております。子どもから高齢者までの各世代間でスポーツ教室やスポーツ大会等を企画・運営し、生涯スポーツの推進及び競技力向上に努めてまいります。</p> <p>次に(2)児童生徒派遣費補助事業960万円でございますが、本市の児童生徒がスポーツ及び文化活動において、県代表として県外大会等に出場する場合に必要な派遣費の一部を助成する事業でございます。</p> <p>次に2. スポーツ関連団体と指導者の育成支援の分野でございますが、(1)スポーツ関連団体への支援(補助金)2,820万2,000円でございますが、体育協会やスポーツ少年団への運営補助金を交付してまいります。</p> <p>次に3. スポーツによる地域活性化の分野でございます。(1)サッカーキャンプ等受入推進事業の1,430万円でございますが、プロサッカーキャンプの受入れに必要な総合公園陸上競技場の芝生環境の継続的な維持管理を行ってまいります。以上が生涯学習振興課の説明でございます。</p>
文化課長	<p>最後に文化課です。文化課の高良です。よろしく申し上げます。</p> <p>施策分野としては、地域文化の振興となります。(2)歴史的・文化的資源の保護・整備活用、事業名として埋蔵文化財確認調査事業、こちらは文化庁の補助事業となっております。一次内示額が1,908万9,000円。事業内容としては、令和4年度に調査を実施した豊見城グスクの調査成果を取りまとめた調査報告書を作成いたします。</p> <p>次に(4)市史の調査と記録、事業名が豊見城市史第5巻「社会と文化・教育編」編集事業。一次内示額が1,430万3,000円。事業概要としま</p>

	<p>しては、戦前から続く教育・文化・産業などの歴史や終戦直後の社会の歩みと、その後の本土復帰、急速な都市化などを経験した豊見城の歴史を多角的な視点から調査・資料収集を行い、豊見城独自の変化のありようを明らかにすることを目的に本巻を発刊し、後世に伝えるものとなります。この第5巻につきましては、平成28年度から調査・資料収集を行っておりまして、来年の令和5年度に発刊予定となっております。以上です。</p>
市長	<p>ありがとうございました。それでは多岐にわたりましたけれども、ただいまの内容について委員の皆様のご意見、またはご質問がございましたらお願いいたします。はい、どうぞ。</p>
下條委員	<p>学校教育課の教育プログラムの充実の1番目の外国人英語補助員配置事業のALTとJTE、これは市が独自で雇われているんですか。</p>
学校教育課長	<p>ALTについては市のほうで会計年度任用職員としてAssistant Language Teacher、ALTを採用しております。JTEについては今委託で行っているんですけども、次年度については、これも会計年度任用職員で採用できないかということで今協議しているところでございます。以上です。</p>
下條委員	<p>じゃあ、このALTの先生とかJTEの先生方のクオリティーの確保というか、こういった研修等は今までどういう感じで行われていましたか。</p>
学校教育課長	<p>ALTの研修等については市独自ということでは行っていないんですけども、採用時に書類審査等での資格確認だとか面接等で確認しているところでございます。</p>
下條委員	<p>何かクオリティーにちょっとばらつきがあるなというふうに回って思ったので、もし雇っているのであればクオリティーの維持、向上について研修等もやっていただければありがたいなと思います。以上です。</p>
市長	<p>ありがとうございます。その他ありますでしょうか。はい、宮城委員、どうぞ。</p>
宮城委員	<p>学校教育課の資料の3ページなんですけど、一番下の事業です。沖縄振興特別支援推進交付金のところの支援員配置の一次内示額が出ていますけれども、この一次内示額でおおよそどれぐらいの人数の支援員を採用できるという見込みでしょうか。</p>
学校教育課長	<p>学校教育課です。一次内示額では29名の支援員が配置できることにはなるんですけども、復活要求でもう少しつけていただくようお願いしているところでございます。</p>

宮城委員	29名は少ないと思いますが、ぜひよろしく願いいたします。
市長	はい、どうぞ。
備瀬委員	学校教育課、部活動指導員配置事業ですが、外部コーチのほうが次年度以降どんどん配置されていきますけれども、次年度は600万円余り予算化されていますけれども、どれぐらいの人数を今考えているのか教えてもらいたいと思います。
学校教育課長	学校教育課です。3中学校に3名ずつということで予定しております。
備瀬委員	これは令和6年度以降はどうなんでしょうか。さらに人数が増えていくのか。大体その3人で推移していくのか。その見通しはどうでしょうか。
学校教育課長	学校教育課です。部活動の地域移行については、スポーツ庁のほうで以前は何年度までに全部移行だということで進めていくという話ではございましたが、最近の情報では期限を定めずに進めていきたいというところもありますので、その状況を見ながら判断していきたいと考えております。
備瀬委員	ぜひそれもできるだけ速やかに推進ができるような努力をまたお願いしたいと思います。働き方改革とも関係してきますので、よろしく願いしたいと思います。以上です。
市長	はい、どうぞ。
下條委員	すみません、先ほど宮城委員からもありましたように支援学級がどんどん増えている中で、教員が不足しているという状況があります。それで、やっぱり各学級で支援を要する子も支援をしないといけないということが現行われているので、そのインクルーシブは望ましいと思うんですけど、支援員がやっぱり足りない状況があるので、先ほど委員からもありましたように、ぜひもっと拡大というか増えるように要求をお願いします。
市長	はい、宮城委員、どうぞ。
宮城委員	文化課のほうのそれぞれの予算が提示されていますけれども、文化という視点でよく分からないので教えてください。それがどのように予算とつながっていくかというのがよく分からないんですが、今度の総合文化祭で地域の組踊ということで舞台上で披露されましたが、それ以外にも豊見城市の組踊が何回かあると聞いているんですけど、その保存といいますか、継承といいますか、そこら辺はこの文化という視点からどのように考えられていて、それを保存・継承していくためのそういう予算と

	<p>というのは、どこかに何らかの形で示されているのかどうかというところを少し聞かせてください。</p>
文化課長	<p>今日の資料では載っていないんですが、市の文化協会の中に組踊保存会も一緒にありまして、そちらのほうに年間で138万8,000円の補助金を出しております。活動資金の補助ということで138万8,000円を補助金として文化協会へ出しております。</p>
宮城委員	<p>これは文化協会全体ということで、組踊という特化ではなくて文化協会全体としての予算として。</p>
文化課長	<p>はい、予算として活動資金の補助ということで。</p>
宮城委員	<p>あるわけですね。</p>
文化課長	<p>はい。</p>
宮城委員	<p>はい、分かりました。ありがとうございます。</p>
市長	<p>はい、下條委員、どうぞ。</p>
下條委員	<p>すみません。これは生涯学習振興課のところでちょっとお伺いしたいんですけども、電子図書館整備事業っていろいろ貸出ができるサービスはすばらしいなと思うんですけど、ちょっと知りたくて聞いているんですけど、新聞、県内2紙とかの新聞とかも貸出とかされているんですか。</p>
生涯学習振興課長	<p>新聞につきましてはいろいろな全国区もございますが、新聞は閲覧のみでお願いしております。</p>
下條委員	<p>じゃあ、この電子図書館の中には入っていない感じですね。</p>
生涯学習振興課長	<p>はい、電子書籍の中には入っていないです。</p>
下條委員	<p>はい、分かりました。</p>
市長	<p>はい、備瀬委員、どうぞ。</p>
備瀬委員	<p>同じ生涯学習振興課で、国際交流の推進で、コロナ禍でなかなか実現できなかったハワイのほうへの派遣なんですけど、今回の見通しについてお聞かせ願いたいと思います。</p>
生涯学習振興課長	<p>学振課の宮里です。国際交流派遣事業につきましては、令和2年度から3年間は派遣しての交流はできなかったわけでありまして、今年度につきましてはオンラインで交流することができました。その見通しでございますが、そのコロナのほうも世界的にも少しばかり落ち着いてきたといえますか、活動もしてきておりますので、我々としては次年度は渡航しての交流をしてまいりたいというふうに思っています。</p>
備瀬委員	<p>ぜひ現地に出向くような方向で頑張ってもらいたいと思います。やっぱりオンラインと実際に出向くというのはかなり違いますので、また前向き</p>

	<p>な対応をお願いしたいと思います。以上です。</p> <p>あとはもう継続も多いので、大体いいだろうと思います。</p>
市長	<p>ほかによろしいでしょうか。大丈夫ですか。ありがとうございます。</p> <p>はい、教育長、どうぞ。</p>
教育長	<p>委員の皆さん、ご意見ありがとうございました。今回各課からの説明がございましたとおり継続、それから新規も含めて、ただいま委員からのご質問に関してはしっかり事務局で受け止めて、市長部局とタイアップして、委員会の運営に関しては協力しながら進めてまいりたいと思いますので、ご理解よろしく申し上げます。</p>
市長	<p>ありがとうございました。よろしいでしょうか。</p>
	<p>(「はい」と呼ぶ者あり)</p>
市長	<p>ありがとうございます。それでは、この会議での議題は以上であります。その他ご質問、ご意見等ございましたらよろしく申し上げます。</p> <p>よろしいですか。</p> <p>ありがとうございます。それでは、会議は以上となります。</p> <p>令和4年度第4回豊見城市総合教育会議を閉会いたします。皆様、大変お疲れさまでございました。ありがとうございました。</p>